

# 地域と商店街の未来を壁面アートに

## 活性化目指し地元クリエイターの協力で中学生がデザイン

市は、3月25日13時に香里ヶ丘地区の商店街「香里ヶ丘CORiO」(以下、コリオ)で、市立第四中学校の生徒が地元クリエイターらと協力してデザインした約4m四方の壁面アートのお披露目と表彰式を行う。当日は同中学校吹奏楽部の演奏会なども予定。

同中学校では2年生の美術の授業で、コリオの印象や思い出などを家族や店の人へ事前に聞き、自分たちの暮らしとコリオの関わりについて考え、地元クリエイターや美術科教員からのサポートを受けながら香里ヶ丘のまちとコリオの明るい未来を想像して生徒が描いた。今回飾られるデザインは、生徒の作品の中からコリオ関係者・地元デザイナー・同中学校美術科教員らによって最優秀賞作品に選ばれたもの。

同日にコリオ内で、学生から高齢者まで幅広い世代がクラフト雑貨やハンドメイド品などのさまざまな商品を販売できる「多世代向けレンタルボックス」が営業を開始するなど、壁面アートのリニューアルをきっかけに、コリオがにぎわいの場として地域コミュニティの中心となるよう取り組んでいく。

★2009年にオープンしたコリオは、地域の人々に愛される地元密着型の商店街。枚方八景にも選ばれる香里ヶ丘のけやき通りに面し、建物の壁面には約4m四方の巨大な絵が飾られているが、最近では経年劣化が進み、モール全体に寂れたイメージを与えていた。そこでコリオが市の商店街等活性化促進事業補助金を活用した事業を企画。市は地元の地域活性化に貢献したいと考えていた市立第四中学校と市内で活動するクリエイターとのマッチングをサポートし、今回の共同制作プロジェクトが実現した。1月17日に壁面アートとなる作品の原案が決まり、製作者の中学生と関係者が協力して約1か月かけ作品の仕上げを行った。



▲現在の壁面作品



▲新しい壁面アートのデザイン制作風景

★本事業で協力を得た地元クリエイターは以下の通り。

【平岡直樹さん】

枚方コワーキングスペース「ビーゴ！」のブランディングデザインや、枚方市主催の合同就職面接会「HIRAKATA JOBS」のロゴデザインなど、地元にかかわるデザインを多く手がけている。

【浪本浩一さん】

今年度枚方市が採用する文部科学省認定・中学校数学科教科書『未来へひろがる数学』（啓林館）の表紙や中面ページのデザインを手がけるほか、数々のデザイン賞を受賞している。

【岩村彩さん】

同教科書『未来へひろがる数学』や小学校算数科教科書『わくわく算数』（啓林館）、男女共同参画センターの機関誌など、教育や多様性理解にかかわるライティングを多く手がけている。

【沖明日香さん】

自らの制作活動に加えて、イベント会場でのワークショップやアートプロジェクトなど、子どもたちに向けたアート活動を展開するほか、絵画教室や高等学院での美術指導に取り組んでいる。

★本プロジェクトでコリオ内に 40 区画の多世代向けレンタルボックスも整備。交通手段がない高齢者などを支援するコリオ独自のサービス「電動アシスト4輪自転車による無料送迎事業」の送迎ターミナルに設けるレンタルボックスでは、幅広い世代がオリジナル商品などを販売することができる。現在出店者を募集中で、商店街が新たな収益モデルに挑戦するだけでなく、コリオのファンづくりや無料送迎事業の周知などにつなげ、利用者拡大などを図る。



▲レンタルボックス

<お問い合わせ>

観光にぎわい部商工振興課 ☎ : 072-841-1325 FAX : 072-841-1278